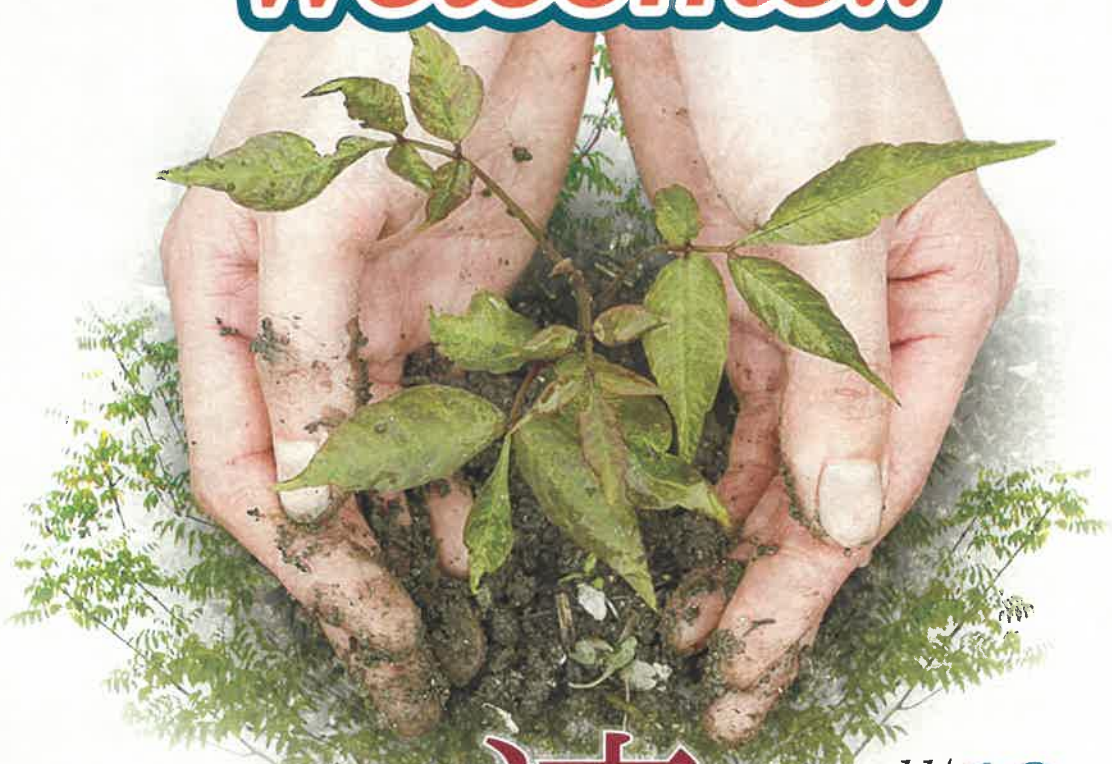


みんなで漆を植えよう!!

うるしかむまつり2018 Welcome!!



うるしかむまつりも
今年で7回目になりました。

日本各地の文化財を
国産漆で支えていこう、
という動きが盛んになってきました。

丹波漆も文化財修理での
使用に期待されています。

漆

Japanese
Lacquer

11/ **10** 土 シンポジウム

「なぜ丹波漆は必要か、
もう一度考える」

11/ **11** 日 漆の植樹祭

うるしかむまつり

丹波のうるし作品展

10/26金~28日 建仁寺 禅居庵


11/2金~11日 やくの木と漆の館



国産漆がいつそう
注目されている今、
丹波漆の必要性を
改めて皆さんと一緒に
考えたいと思います。

もっと漆のことを知って
一緒に漆を植えましょう。



 うるし
丹波漆 月間
10/26-11/11

うぬみる、
えるる、
る。

同時にうるしワークショップ
や、漆の木を植えるイベントも
開催。見て触れて、この機会に
うるしのことをもっと知って
みませんか？

漆の歩

主催  丹波漆 お問い合わせ・お申し込み NPO 法人丹波漆(小野田): 080-1452-3421

12:00～ 受付～夜久野ふれあいプラザにて～
 13:00～ 開会のごあいさつ
 13:15～14:00 基調講演
 「文化財を支える技術と丹波漆」
 文化庁文化財第一課文部科学技官 原唯

14:00～14:15 —休憩—

14:15～16:00 シンポジウム「なぜ丹波漆は必要か、もう一度考える」
 地方独立行政法人京都市産業技術研究所研究フェロー大藪泰先生をコーディネーターに迎え、京都府内で漆にかかわる各業界の方々にご自身の仕事紹介と国産漆の役割について語っていただきます。その中から、なぜ丹波漆が必要なのかを見つめ直し、そしてNPO法人丹波漆の役割は？を模索します。

【登壇者】

| | |
|-------|------|
| 文化庁 | 原唯 |
| 漆精製業 | 加藤雅士 |
| 文化財修復 | 長屋進 |
| 京仏具 | 花澤尚志 |
| 漆掻き | 山内耕祐 |

18:00～20:00 漆を語る！交流会
 漆にまつわるお話を楽しいお食事とともに。
 交流会参加費: 5000円
 (宿泊費は個人負担となります。)

シンポジウム協力金: 500円
 (費用は漆を増やすための活動に使わせていただきます。)

9:00～ 受付～やくの木と漆の館にて～
 9:30～10:30 記念箸づくり「色漆を使って箸を彩ろう！」
 11:00～12:30 漆苗植樹～福知山市夜久野町平野 植栽地にて～
 「漆の苗木を植えましょう、大きく育つことを願って！」

時間厳守 やくの木と漆の館より徒歩にて植栽地へと移動いたします。必ず集合時刻(11:00)を守ってください。
持ち物・服装 軍手・長靴・長袖長ズボン・帽子・タオル
 汚れてもよい服装でご参加ください。

植樹祭参加費: 2600円 (ヒノキ箸付き) 小学生以下1080円



京都府福知山市夜久野町額田19-2 JR下夜久野駅より徒歩10分

シンポジウム登壇者プロフィール

原唯 文化庁文化財第一課文部科学技官

1987年生まれ。東京藝術大学美術研究科修了。専門は漆工史。2012年より公益財団法人ポーラ美術館学芸員。2016年より現職にて、無形文化財(工芸技術)及びその文化財保存技術の保存・活用に携わる。

株式会社加藤小兵衛商店 加藤雅士

1971年生まれ。株式会社加藤小兵衛商店勤務。漆精製に従事。当社は創業約150年。染色関係の会社として始めました。漆問屋として丹波漆を卸していた記録もあります。現在は漆精製業社として漆の製造販売・各種漆工材料を扱っています。また漆塗り教室を開き、漆の普及にも努めています。



長屋進 株式会社さわの道玄



1968年9月20日生まれ、
 2002年 株式会社さわの道玄入社
 2003年 西本願寺(京都)御影堂部戸の漆塗り修理に従事
 2007年 吉備津神社(岡山)本堂の漆塗り・丹塗り修理工事に従事
 2011年 上野東照宮(東京)社殿・唐門・透塀の漆塗り修理工事に従事
 2015年 仁和寺(京都)金堂部戸の漆塗り修理工事に従事
 現在、同社にて常務取締役製作部長を務める。」

有限会社ゴールドリーフアートハナザワ 花澤尚志

1971年4月21日生まれ。
 1994年 京都工芸繊維大学卒業
 1999年10月 父花澤英治に師事
 2011年 京都府佛具協同組合工部青年会会長
 現在、有限会社ゴールドリーフアートハナザワ代表取締役/伝統工芸士/京もの認定工芸士(京都府)/京の未来の名匠(京都市)/永平寺 人天蓋 僧 金箔押/東本願寺 御影堂 開山厨子 金箔押 etc



コーディネーター



大藪泰 地方独立行政法人京都市産業技術研究所研究フェロー

専門は、高分子、特に塗料、中でも漆。漆の性質を科学的に解明し、その結果を漆の利用拡大に繋げている。漆の科学に関する論文、著書多数。金沢美術工芸大学、京都市立芸術大学、京都府立大学、京都工芸繊維大学非常勤講師。工学博士。



京都府福知山市夜久野町平野2199 JR上夜久野駅から徒歩15分

主催 丹波漆

お問い合わせ・お申し込み

NPO 法人丹波漆(小野田): 080-1452-3421

やくの木と漆の館: 0773-38-9226

〒629-1322 福知山市夜久野町平野 2199

開館時間: 10:00～17:00 | 定休日: 毎週水曜日

主催: NPO法人丹波漆
 共催: 福知山市

この活動は、京都府地域力再生プロジェクト支援事業の助成を受けています。



こちらからも情報を発信いたしております。

tanbaurushi.org | facebook.com/tanbaurushi